りんやちょう **農林水産省林野庁))**

の特色、森林官の仕事などを紹介して 染みがないと思います 森林官!しかし、一般の方には余り馴 そこで各地にある森林事務所や地域 国有林と言えば現場、現場と言えば

な地質によって村内のいたる所に

大鹿村は中央構造線が南北に縦

構造線の影響を受けた脆弱

大規模な崩壊地が発生していまし

この大規模な崩壊地を復旧す

シリーズ 森林官からの便り」

受け昭和二十五年から事業に着手 野県及び大鹿村からの強い要請を

七十年もの長期にわたり治山

な技術が必要であることから、 るには国の直轄事業が有する高度

長

工事を実施しています。

山事業所 【伊那谷総合治山事業所 小渋川治

大赤石岳に源を発する天竜川流域 一那郡大鹿村に所在し、南アルプス なでんなましかなら なぐんなましかなら なぐんなましかなら かた川治山事業所は長野県下伊 はでんなましかなら かた川治山事業所は長野県下伊 直轄治山事業を実行しています。 の民有林を事業区域とする民有林 小渋川上流域の約一 五、三五〇分

この 化を図っています。 規模な地すべり地も在しており、 ンネルを施工し、 七十二基の集水井と二本の排水ト また、管内には約一三三鈴と大 地すべり地にはこれまでに 地すべりの沈静



復旧が進む鳶ヶ巣大崩壊地

地すべり活動を抑制する排水トンネル

平割材を残存型枠に使用した工法と、木材の利用を推進するために り扱うことができる軽量フレーム ことが非常に困難な状況になって 山腹工の基礎工として多く使用さ コンクリートブロックに代わっ 重量があって熟練の技術が必要な 化は著しく、 扱える職人 が進行しており、 建設業では就業者の減少や高齢化 れているコンクリートブロックを います。そこで、当事業所では、 開発を進めています。 近年、 組立が簡単で誰でも安全に取 治山工事を始めとする (石工) (石工) この職人を確保する 特に、これまで の減少と高齢

開発を進めている新たな工法 発したこの るために開 全を確保す 場作業員か の軽減と安 工法は、現 労働負担

が簡単で作 らも であり組立

> 業が容易だった」との感想をい だくことができました。

の山腹工を実施してきています当事業所では、これまで数多く

態を踏まえ開発を行ったものであ ればと期待しています。 りますので、 この工法は、建設業の現状や実 今後、 全国的に広が

|未来の担い手へのメッセージ

どの機能を高度に発揮するため ので、若い人達にも挑戦してもら 事業は短期間で成果を実感できる 組みたいと思います。また、治山 持つ水源かん養や山地災害防止な 治山事業が不可欠であり、 石流などによる甚大な被害が発生 しやすい状況となっています。 災害を未然防止するためには、 近年は局地的豪雨が多発し、 誇りを持って治山事業に取り 土



たいと思います。

筆者(事務所前にて)

第203号

を主な工種として施工する復旧治

工事です。

植生マット伏工・厚層基材吹付工

一六谷を練ブロック積土留工…軽小西川上流部の山腹工事で、〇・

丸太筋工・

(林業土木)〉

の投稿をもとに、頑張っている若者や 山工事などを行う林業土木事業体から の国有林。そこで、国有林の林道や治 女性技術者などを紹介していきます。 受注してくださる民間事業体あって

林業土木業界からの便り

木下建設株式会社 (一九九七年入社 賢と し



測量 は、地山との接続を考慮しながら地形でのブロック積土留工配置で 出来上がったブロック積土留工と からは読み取れないことが多く、 総括管理を行いました。 技術者で、当現場での施工全般の 私の役割は、現場代理人兼主任 し、線形を定めるなど、 特に急峻 図面

請負事業:砂古谷

復旧治山工事

事業の概要

過ぎると考えましたので、 業関係者の歩行時間に時間を要し で現場関係者と相談を重ねてきた 囲の森になじむのを見て、 向上を図りました。 約二百六十㍍と高低差が多く、作 成果に一層の感動が湧きました。 レール架設を導入し、 林道から現場最頂部までが 作業効率の それま モノ

調に進み、長年この業界に従事し 減に繋がり、予定工程の短縮が順 ように思えました。 てきた私にとっては、少しの自信 結果として作業関係者の疲労低 更なる今後の糧をいただいた

現場の全景

ます。 この力を得ることは、 ずりは、 れた日の周囲の森林や野鳥のさえ 場であると常々考えます。天候 と澄んだ空気の中に居るからだと 自然と共存し限界を確かめ、 を模索して更に前を見続けます。 ても超えることなどできません。 く違い、 治山工事は市街地工事とは大き 地理的条件も不便さは多いで 人間は自然の摂理を如何し 山の中での静かな環境や晴 自然が教えてくれる作業 私の心や体を癒してくれ 静かな自然 展望

> 思います。やはりこれが一 力だと思います。 番の

林業土木の世界に

だいたように思い始めました。そ きました。経験のない私としては 西川治山資材運搬路の現場補助員 社に入社後二年たったころから小 ました。 れから段々この仕事が好きになり で涼しい環境下で何か自由をいた したが、晴れた日の昼食後の静か 毎日が右往左往しながらの連続で ず自分で歩く作業道から作ってい けでした。何も無い山の中で、先 として配属を受けたことがきっか 私がこの業界に入ったのは、 入ったきっか

■未来の担い手へのメッセージ

繰り返しです。焦らず気長に構え 組むことにより苦難から楽土に変 にできます。 す。そうしたら続けることは気楽 て取り組めば、 わると思います。「継続は力」の 何でも初めは楽な処はありませ いろいろ考えてめげずに取り 必ず成果は出ま

現場での役割、

その間の筋工、緑化マット伏が周